静岡労働局最低工賃公示第１号

家内労働法（昭和45年法律第60号）第10条の規定に基づき、静岡県車両電気配線装置製造業最低工賃（平成23年静岡労働局最低工賃公示第１号）の全部を次のように改正する決定をしたので、同法第12条第１項の規定により公示する。

平成26年３月26日　　静岡労働局長　柳瀬　倫明

静岡県車両電気配線装置製造業最低工賃

１　適用する家内労働者　静岡県の区域内で車両電気配線装置製造業に係る業務に従事する家内労働者

２　適用する委託者　前号の家内労働者に前号の業務を委託する委託者

３　第１号の家内労働者に係る最低工賃額　次の表の業務欄、内容欄及び規格欄の区分に応じ、１本（キャップ通しについては１個）につき、金額欄に掲げる金額

業務	内容	規格	金額
カプラー差し	電線の端末に取り付けられた端子をカプラーに差し込むことをいう。	15センチメートル以下の電線について行うもの	１本につき23銭
		15センチメートルを超え50センチメートル以下の電線について行うもの	１本につき39銭
		50センチメートルを超え２メートル以下の電線について行うもの	１本につき45銭
		２メートルを超える電線について行うもの	１本につき55銭
チューブ通し	電線の被覆を保護するため、丸チューブを電線の端から差し入れることをいう。	15センチメートル以下のチューブについて行うもの	１本につき23銭
		15センチメートルを超え50センチメートル以下のチューブについて行うもの	１本につき48銭
		50センチメートルを超え１メートル以下のチューブについて行うもの	１本につき61銭
キャップ通し	電線の端末に取り付けられた端子に絶縁キャップをかぶせることをいう。		１個につき41銭

㊟　「カプラー差し」は端子を１本につき、「チューブ通し」はチューブを１本につきの金額をいう。

４　効力発生の日　平成26年４月25日

公　聴　会

異議申立てに係る意見聴取会の開催

電気事業法（昭和三十九年法律第百七十号）第百十条第１項の規定に基づき、件名、意見聴取会の期日及び場所並びに事案の要旨を次のように告示する。

平成二十六年三月二十六日

経済産業大臣　茂木　敏充

一　件名　行政不服審査法に基づく異議申立てに係る意見聴取会（異議申立人　谷川　寿光）

二　期日　平成二十六年四月十七日（午後二時から）

三　場所　経済産業省別館１階　一一四会議室（東京都千代田区霞が関１丁目三番１号）

四　事案の要旨　東京電力株式会社が電気供給約款の変更認可申請したことに対して、平成二十四年七月二十五日付けをもって経済産業大臣が行った認可の取消しの決定を求める異議申立て

五　利害関係人の意見の申立方法　利害関係人として意見聴取会に出席して意見を述べようとする者は、別記様式により、住所（郵便番号及び電話がある場合は電話番号を付記すること。）、職業（団体又は企業にあっては、その名称、所在地及び代表者の氏名並びにその団体又は企業を代表して意見を陳述する者の氏名（ふりがなを付すること。）及び職名）及び意見の概要並びに利害関係があることを疎明する事実を記載した経済産業大臣あての意見陳述届出書（一人一通に限る。）を作成し、封筒の表に「東京電力関係意見聴取会陳述希望」の旨を記載して、平成二十六年四月三日までに経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部電力市場整備課（郵便番号一〇〇―八九三一　東京都千代田区霞が関１丁目三番１号）に到達するよう提出すること。この意見陳述届出書は、電子メール（qqmfbe@meti.go.jp）により提出することもできる。なお、追って経済産業大臣が当日意見を述べることのできる者を指定の上、届出者あて通知する。

六　その他

１　傍聴を希望する者は、官製往復はがき（郵便番号、住所、氏名及び「東京電力関係意見聴取会傍聴希望」の旨並びに返信用はがきのあて先を必ず明記すること。一人一通に限る。）により、平成二十六年四月三日までに経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部電力市場整備課（郵便番号一〇〇―八九三一　東京都千代田区霞が関１丁目三番１号）に到達するよう提出すること。この傍聴の申し込みは、電子メール（qqmfbe@meti.go.jp）により行うこともできる。なお、傍聴申込みが多数の場合は、抽選により傍聴者を指定の上、その旨を申込者あて通知する。

２　意見聴取会が前記第二号の期日中に終了しないときは、翌日以降も続行する。

様式

意見陳述届出書

経済産業大臣　殿

届出者　氏　名（ふりがな）

（郵便番号）

住　所

（電話番号）

職　業

東京電力株式会社が電気供給約款の変更認可申請したことに対して、平成二十四年七月二十五日付けをもって経済産業大臣が行った認可についての行政不服審査法に基づく異議申立てに係る意見聴取会に出席して意見を述べたいので、次のとおり、意見の概要及び利害関係があることを疎明する事実を付して届け出ます。

（意見の概要及び利害関係の疎明事実）

備考

１　届出書の用紙の大きさは、できる限り日本工業規格Ａ４とすること。

２　意見の概要は、できる限り所定の欄に記載することとし、意見の詳細を記載する場合には、別紙に記載して届出書に添付すること。

３　団体又は企業の場合は、氏名の欄にはその名称、代表者の氏名及びその団体又は企業を代表して意見を陳述する者の氏名（ふりがなを付すること。）を、住所の欄にはその団体又は企業の所在地を、職業の欄にはその団体又は企業を代表して意見を陳述する者の職名を記載すること。

公　　告

諸　事　項

相続財産管理人の選任

次の被相続人について、相続人のあることが明らかでないので、その相続財産の管理人を次のとおり選任した。

平成２５年（家）第４００９９号

石川県金沢市鳴和２丁目10番20号

申立人　米澤　槃子

本籍横浜市栄区元大橋２丁目38番、最後の住所横浜市磯子区洋光台４丁目１番４―501号、死亡の場所横浜市栄区、死亡年月日平成25年７月５日、出生の場所神奈川県鎌倉市、出生年月日昭和41年12月25日、職業不詳

被相続人　亡　西山佳代子

事務所石川県金沢市大手町９番８号

相続財産管理人　弁護士　宮前　　悟

横浜家庭裁判所